

【第一部パネリスト紹介】司会：片桐翔造（レビュアー。「SFマガジン」にDVDレビューを執筆中）

添野知生（そえの・ちせ）

1962年生。映画評論家。

「SFマガジン」「映画秘宝」で連載。BS朝日「japanぐる〜ウ」に出演中。

その他これまでに寄稿した媒体に「朝日新聞デジタル」「日本経済新聞」「産経新聞」「キネマ旬報」、映画パンフレット、ハヤカワ文庫SF、創元SF文庫、角川文庫などがある。

縣 丈弘（あがた・たけひろ）

映像系ライター

SFマガジン誌上のMedia Showcase欄で劇場未公開作品のDVDレビューを2009年から2017年まで担当。

『SFが読みたい!』のSF関連DVD目録の執筆を2009年から2017年版まで担当。

伊藤計劃『Cinematix: 伊藤計劃映画時評集2』解説

【第二部パネリスト紹介】司会：渡辺英樹（レビュアー。「SFマガジン」などにレビューを執筆）

中村 融（なかむら・とおる）

1960年生。中央大学法学部卒。在学中より海外SFの研究、評論、翻訳など幅広い活動を行う。1987年にジャック・ヴァンスの「五つの月が昇るとき」で翻訳家としてプロデビュー。以降、新作の翻訳紹介、古典の新訳、SF／ファンタジーのアンソロジー編纂など、多方面で活躍中。近刊に、ヴァンス『天界の眼』（国書刊行会）、『夜の夢見の川』（アンソロジー／創元推理文庫）『猫は宇宙で丸くなる』（アンソロジー／竹書房文庫）など。

林 哲矢（はやし・てつや）

1972年生。名古屋大学大学院博士課程前期（素粒子宇宙物理専攻）修了。会社員。

以下でSF時評を担当。

2002年～2009年（毎月） SFマガジン（海外SF欄）

2008年～2010年（毎月） 週刊読書人

2017年～（隔月） 時事通信

過去の名古屋SFシンポジウム

※2014年からスタート。今回で4回目です。

2014・9・27 テーマ：SFから世界へ

パネル1「SFと翻訳」（司会・長澤唯史）

中村融・大野典宏・舞狂小鬼

パネル2「アニメ漫画の中のSF」（司会・渡辺英樹）

八代嘉美・山川賢一・片桐翔造・伊部智善

2015・9・26 テーマ：ここではないどこかへ

パネル1「宇宙SFは今」（司会・片桐翔造）

林 譲治・中村 融

パネル2「東欧SFを語る」（司会・洞谷謙二）

大野典宏・芥川絵梨

パネル3「クトゥルフ神話への誘い」

増田まもる・立原透耶・永尾 奨・吉沢駿人

2016・8・27 テーマ：SF今昔物語

パネル1「SFミステリを語る」（司会・片桐翔造）

太田忠司・大矢博子

パネル2「再・SF入門」（司会・渡辺英樹）

中村 融・太田貴大

パネル3「奇妙な味とSFの薫り」

（司会・洞谷謙二・道山千晶）

安田 均・植草昌実・YOUCHAN

名古屋SF読書会のお知らせ

初心者からマニアまでをモットーにやさしく丁寧、かつ面白い読書会を目指しています。次回は12月2日（土）、課題本は伊藤計劃『ハーモニー』です。初めての方も大歓迎！ ぜひご参加ください。

<http://www.ne.jp/asahi/science/fiction/dokusyokai/>

【今までの課題本】

2014・11・22／ル・グイン『闇の左手』

2015・2・15／ベスター『虎よ、虎よ！』

2016・1・23／イーガン『ゼンデギ』

2016・4・29／ハインライン『宇宙の戦士』

2016・7・30／ベイリー『カエアン』の聖衣』

2016・11・23／レム『ソラリス』

2017・4・30／

ノース『ハリー・オーガスト、15回目の人生』

2017・8・5／

ディック『アンドロイドは電気羊の夢を見るか？』